

金沢大学フォーラム

「創造性に富む研究人材の育成と

次期科学技術基本計画への課題」

創造性豊かな研究人材の育成が科学技術政策推進上の最重要課題となっているが、本講演では科学技術政策研究所の調査結果を基に、日米の大学・大学院の新研究領域創出システムの比較、国際級研究人材が大学でのキャリア形成過程における自らの経験の中で何が重要な点であったと考えているのか、さらに人材育成システムを中心に次期科学技術基本計画への課題について議論する。

講師：和田智明 所長

(科学技術政策研究所)



1977年に東京大学工学部精密機械工学科(修士課程)卒業後、科学技術庁に入庁。科学技術庁で科学技術情報課長、原子力課長、文部科学省で大臣官房政策課長等の業務を歴任後、内閣府科学技術政策担当参事官として第三期科学技術基本計画の作成に携わる。また内閣府大臣官房審議官として沖縄科学技術大学院大学の設立を推進。日本原子力研究開発機構執行役を経て、昨年7月に日本の科学技術政策立案・推進のための調査研究を行う国立研究機関である科学技術政策研究所の所長に任命された。

なお、文部科学省設立(2001年)以降、文部科学省石川県人会会長を務めている。

日時

11月17日(火)

14:30~15:30

場所

金沢大学自然科学本館 大講義棟レクチャーホール

対象

教職員及び本学学生

お問い合わせ：総務部総務課総務係 264-5010



金沢大学

KANAZAWA
UNIVERSITY